

第8回定例委員会会議録

- 教 育 長) 開会宣言
- 教 育 長) 会議成立の宣言
- 教 育 長) 会議録署名委員の指名（森川委員）
- 教 育 長) ここでお諮りいたします。

日程第1、第6号議案「芦屋市立体育館・青少年センター並びに川西運動場、東浜公園、西浜公園及び芦屋中央公園有料公園施設の指定管理者の指定について」、第7号議案「海浜公園有料公園施設等の指定管理者の指定について」、第8号議案「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく意見聴取について」及び、日程第2、報告第9号「令和5年度教育委員会関係補正予算について」は市議会提出議案のため、非公開で行いたいと思いますが、御異議ございませんか。

〈異議なしの声〉

御異議なしと認めそのように決定いたします。

それでは、審議に入ります。

はじめに、日程第1、第5号議案「令和6年度使用芦屋市立義務教育諸学校教科用図書の採択について」を議題とします。

本議案については、先の4月20日に開催した教育委員会第2回臨時会において、採択に関する基本方針について、議決しているところです。

その基本方針に基づき、小学校用教科用図書については、採択替えを行い、一方、中学校用教科用図書は、昨年度に採択したのと同じの教科書を採択することを決定しておりますので、

本日の会議においては、小学校用教科用図書と一般図書について協議を進めていきたいと思ひます。

まず、再度の確認となりますが、中学校用教科用図書について、現在使用している教科書を継続して使用することで問題は無いと思ひますが、皆さんよろしいでしょうか。

〈異議なしの声〉

それでは、中学校用教科用図書については、来年度も本年度と同じ教科書を使用することとします。

それでは次に、来年度からの小学校用教科書について協議を進めていきたいと思ひます。

協議にあたって、事務局から具体的な説明をお願いします。

保健安全・特別支援教育課長)

〈議案資料に基づき概略説明〉

教 育 長)

ただ今、説明のあった手順で進めますが、皆さんよろしいでしょうか。

〈異議なしの声〉

それでは、国語について事務局から説明をお願いします。

保健安全・特別支援教育課長)

〈議案資料に基づき概略説明〉

教 育 長)

ただいまの事務局からの説明について、ご質問やご意見はありませんか。

ないようですので国語の教科書採択について各委員よりご意見、ご感想をお聞かせください。

なるべく「私はこの教科書、教科書会社」ということを1社、決めにくかったら2社をお挙げいただいたらと思ひます。

では、上月委員からお願いします。

上 月 委 員)

どの教科書会社も、教材や資料を工夫したり、QRコード

を入れたりして、よかったと思います。説明文教材は時代に応じてテーマがあって、それに関連する子どもたちに読んでほしい本を、ただ掲載するだけではなくて、丁寧に紹介するなどの工夫もあったと思います。

その中で、今までの学年と関連させながら今の学年で学ぶことが巻頭に複数ページ書かれており、国語の学びを見渡し、客観的に自覚して学び進めていくような、学び方を学ぶといったページがあるのが「光村図書出版」でした。

そして、手引きの最初のところに、まず読者である子どもに、あなたはどう思うのかと問いかけています。あなたはどちらの人物に共感したかという問いを持つことは、自分事として捉えて、その後の学びの意欲や達成感につながっていくものと思います。

また、「光村図書出版」は、QRコードの中でも話すこと聞くことのQRコードがとても印象に残りました。今まで指導してきた子どもたちの姿をビデオに撮って、それを教材としていたわけですが、それがQRコードにあるということは、モデルになってよいと思います。

ただ、子どもたちは、うまくいかないという経験をして、タブレット端末で何度も発表の様子などを撮り合いながら力をつけていく側面があるので、指導者がQRコードをどこで見せて、どこで子どもが学ぶかを工夫することが、とても大事になってくると思います。

もう1社、例えば「東京書籍」は、手引きのところ、人物同士の関わりや人物の心情の変化について考えて、その変化が表

れるように朗読するといった学習過程が、明確に打ち出されているところがよかったと思います。

総合的に見て、問題解決に向けて考えるプログラミング的思考のページを設けて、4項目について、ごみ問題に対する解決案を考える方法を示したりしていることも含めて、私は「光村図書出版」出版を推奨いたします。

森川委員) 各出版社の皆さん、みんな工夫されていて、一長一短あるなという印象でございましたが、中で1冊を選ぶとしますと、私は「光村図書出版」がよろしいかと思いました。

理由としましては、冒頭の学習ページ、どうやって学んでいくのかなというところで、児童に「問いをもとう」と、目標で学ぶ意欲を喚起されようとしている点が印象に残りました。

また、6年生の教科書では、公共図書館の活用法について、3ページを使って書かれていたのですが、読書のまちづくり推進を重点目標にしている芦屋の考え方に合っているのではないかと思います。

「光村図書出版」はQRコードが先にいった後、ほかの3社と比べまして、より使いやすいのかなという印象を持ちました。

そういった理由から、「光村図書出版」を推薦させていただきたいと思います。

河盛委員) どの教科書も、読書についてすごく詳しく書いているのですが、「光村図書出版」は図書館の活用についても書かれているのが非常によかったと思います。

それから、古典的な題材についても、どの教科書もよく書かれているのですが、教育出版は、狂言の「附子」を、5年生の

教科書で全編載せておりまして、ほかの教科書では一部分しか載せていないのが、古典について、ある程度長さがないと、十分鑑賞できないのではないかと思います。

説明的文章教材は「光村図書出版」が一番多いので、それはいいと思います。

「教育出版」だけが5年生6年生が分冊となっているのですが、高学年になると持っていくものがだんだん多くなるので、少しでも、私は軽いほうがいいのではないかなと思っておりまして、そういう意味では「教育出版」がいいのではないかと。

一応、「教育出版」と「光村図書出版」の2つがよろしいのではないかと考えています。

極楽地委員) 私も、同じく芦屋が読書のまちで進めておりますので、本が各社とも文章化されているのがすごくいいなと思いました。

また、特にその中でも、「光村図書出版」が、対話の категорияがとても分かりやすく、先ほど相手を尊重するということがあったと思うのですが、こちらは芦屋も大事にしているところではありますので、主体的な学びができるところと、プラス相手を尊重するところで、分かりやすいかなと思いました。

各社ともユニバーサルデザインフォントと、あと教科書体などのフォントを見やすく工夫されておりまして、大変読みやすいなと思いました。

中でも、「光村図書出版」が教科書体オリジナルで、国語らしい教科書体が、読みやすいという印象を私は受けました。

あと紙質ですが、「光村図書出版」の紙質が個人的にはいいかなと思ひまして、インクルーシブ教育の対応で、「光村図書

出版」を推薦させていただきたいと思います。

教 育 長) 全委員が「光村図書出版」、そして河盛委員が分冊という関係で「教育出版」。これからランドセル等の重さを考えたら、軽さも大事な要素になると思いますので、今日、たくさんの出版社の方が来ておられますので、参考にしていただいたらと思います。

私自身も、これからSTEAM教育等に非常に興味もあり、他の教科との関連性等含めた総合的な観点で、全委員が推しています「光村図書出版」と考えております。

国語の教科書は、「光村図書出版」を採択することに決定します。

教 育 長) 続きまして、書写について事務局から説明をお願いします。

保健安全・特別支援教育課長) <議案資料に基づき概略説明>

教 育 長) ただいまの事務局からの説明について、ご質問やご意見はありませんか。

ないようですので書写の教科書採択について各委員よりご意見、ご感想をお聞かせください。

上 月 委 員) 今、説明があった中で、私が一番印象に残っているのが、「光村図書出版」の筆で書く書写の、2方向から撮影している動画です。

「東京書籍」の動画は、選べば字幕でポイントも分かるし、手の位置もよく分かりました。

「教育出版」は、手の位置を決めるところから入っているところが、とてもよかったと思います。

「光村図書出版」は、2方向から、上からと斜めからと映し

ていて、斜めになったときに、毛先の分量がよく分かります。どの程度まで筆先を下ろしていったら、すっと穂先を残すような感じで上げていくか、分量と毛先の流れがよく分かる点で、「光村図書出版」がよいと思いました。

ほかにも、国語の教科書と一緒にだと、国語で学習した漢字が書写で出てくるといった学習の順番も配慮されているであろうことから、国語と一緒にだとよいのではないかと思いました。

森川委員) 私も、「光村図書出版」がよろしいかなと思いました。

理由は、先ほど上月委員が言われたのと同じですが、書写のところで、角度を変えて撮影をされていることが、印象に残りました。

あと、それに加えますと、QRコードが充実しているように思われました。QRコードの上下のところに、「動画」とか「写真」とか「資料」とか言葉による説明があって、そのQRコードが何なのかということが、イメージしやすいと思われました。

あと、QRコードが多いことも印象に残りました。

以上から、「光村図書出版」でよろしいかと思っております。

河盛委員) 私も「光村図書出版」でよろしいかと思えます。毛筆学習の後に硬筆の練習を取り入れているのも、よろしいかなと思いました。

極楽地委員) 私も「光村図書出版」を推薦いたします。そのほかの皆様言われてるように、QRコードでアングル2つがとても分かりやすく、また国語教材とリンクができる点もメリットかなと思っております。

全体的に、構成にメリハリがあるなど印象を受けたとともに、あと6年生の書写ブックが、6年間のまとめとして、とても分かりやすいかなと思いました。

教 育 長) 書写に関しましては、委員全員が「光村図書出版」。これは、国語の教科書と、リンクした形。もう一つは、毛筆の書き方のアングルの分かりやすさも評価をされたのではないかと思いますので、私自身も皆さんと同様に、「光村図書出版」ということで、全員一致で「光村図書出版」の採択と考えていきたいと思ひます。

書写の教科書は、「光村図書出版」を採択することに決定します。

教 育 長) それでは、社会について事務局から説明をお願いします。

保健安全・特別支援教育課長) <議案資料に基づき概略説明>

教 育 長) ただいまの事務局からの説明について、ご質問やご意見はありませんか。

社会の教科書採択について各委員よりご意見、ご感想をお聞かせください。

森 川 委 員) 私は「教育出版」がよろしいかと思ひました。理由は、先ほど事務局からの御説明にもありましたが、芦屋市との関わりが多いように思われるからです。地震に関するところ、無電柱工事のところもそうですが、3年生の「働く」という単元のところで、店で働く人々が先に来ていること、あと6年生の憲法の単元でも、障害者差別解消法と憲法、政治とのつながりについて考えるページがありましたが、令和2年に障がい者差別解消条例を制定した市の取組やインクルーシブ教育に力を入れて

きた芦屋の、これまでの取組にも合っているのではないかと思います。

以上から、「教育出版」を推薦させていただきます。

河盛委員) どの教科書も、災害については非常によく書かれていたと思います。

森川委員も言われましたように、働く人の話ですが、やはり店で働く人から入っているのが、芦屋の子どもにはいいことじゃないかなと思います。

6年生の日本の歴史のことですが、今、日本の歴史は、ここ十数年間、大きく変わっているのですが、あまり小学校の教科書に反映されていないように思えるのですが、「教育出版」が最もバランスよく書けていると思いますので、「教育出版」を推薦したいと思います。

極楽地委員) 私も「教育出版」を推薦いたします。どの教科書も、全て私たちの暮らしに対して、丁寧に分かりやすく説明いただけますので、子どもたちも親しみを持って勉強できるのではないかと思います。

ただ、こちら「わたしたちのまち芦屋」で、4年生の単元で震災や、先ほどの御説明でもありました無電柱化についても説明がございますので、「教育出版」がいいのかなと思っております。

上月委員) グラフや表を読むときの読み方といいますか、そういう学び方を学ぶというコーナーは3社どこにも入っておりました。そうした中で、基本的な、タイトルから読む、縦軸、横軸を読むという、そういうことが全てに入っていることが、とてもよ

かったように思います。

他教科にもそのことが生きてきますし、あまり書き過ぎても、ちょっと難しい点はあるのですが、学年に応じて入っているところが、よかったと思います。

「教育出版」が、丁寧でよく分かったと思いました。

何々しようとしているのは「東京書籍」で、「しよう」という、子どもからの学びを促しているところがとてもよかった。

「日本文教出版」は、円グラフから入っているところが、子どもの実態から入っているので、よかったと思います。

トータルして、「教育出版」を推奨いたします。

教 育 長) 委員4人とも「教育出版」という御意見でした。「日本文教出版」においては、阪神・淡路大震災を大きく取り上げられて、私たちにとって、これから引き継いでいく大きな課題、テーマであると思っています。一方、「わたしたちのまち芦屋」という副読本を本市では作成しており、そこの部分はカバーしていただけると解釈し、全体的なコメントとしては、4人の委員が御指摘された視点は大切だと思っておりますので、私も4人と同様に、「教育出版」と判断したいと思います。

社会の教科書は、「教育出版」を採択することに決定します。

教 育 長) それでは、地図について事務局から説明をお願いします。

保健安全・特別支援教育課長) <議案資料に基づき概略説明>

教 育 長) ただいまの事務局からの説明について、ご質問やご意見はありませんか。

地図の教科書採択について各委員よりご意見、ご感想をお聞かせください。

森川委員) 私は「帝国書院」がよろしいかとは思いますが。

理由は、QRコードが印象に残ったのですが、QRコードにアクセスすると、日本であれば「各都道府県」という画面が出てきて、概要、地形、土地利用、市町村の分布や交通の様子であったり、主な農林水産物や主な工業などいろいろなことについて、さらにクリックして、自主的、主体的に学んでいける、そういうところが児童の学ぶ意欲を促す意味でよかった、印象的でした。

また、アメリカについても各種の分布も地図が大きくあり、メジャーリーグやNBAなど、今日的な子どもが、児童が興味を示しそうなことに絡めたクイズも用意されていたりするところも印象に残りました。

あと、京阪神の地図が5ページにわたってありますので、芦屋市との関連という意味からも、「帝国書院」がよろしいかと思いましたが。

河盛委員) 私も「帝国書院」がよろしいかと思えます。やはり京阪神地方、近畿地方の地図が、いろいろな縮尺で詳しく載っているところがよろしいと思えます。

それから、日本の自然の様子や自然災害、防災なども、絵、グラフ、地図などを使いまして分かりやすく説明されております。

また、産業の様子なども、地図を使いながら、分かりやすく表現されてると思えます。

極楽地委員) どちらもインクルーシブ対応と、また楽しく学べる工夫がとてもしっかりとされているなと感じました。地図以外の情報も楽しく学

びにつながられると思います。

1つを選ぶとしましたら、「帝国書院」を推薦したいと思
います。

理由としては、地図自体がとても見やすいなど私は感じまし
たので、こちらがよいかと思います。

上月委員) 「帝国書院」がよいと思います。

地図記号に至るまでの過程が分かりやすく丁寧に書いてある
ところ、説明の文字が大きくて、シンプルに記述してあること、
そういう点がとてもよかったです。

色ですが、平地の色は薄めだが、山地の高低差、その違いが
分かりやすいと思いました。

あと、細かいところでは、北海道のアイヌ語の地名が地図に
位置づけられていて、分かりやすいと思います。

また、択捉島の中に、同じ縮尺であれば沖縄島はこうなると
いう部分もあって、とても丁寧でよくわかりました。

教育長) 4人とも「帝国書院」の採択というお考えです。

私としましても、今言われた内容、また加味すれば、地図帳
は地図帳として、本来の機能を大切にしたり、「帝国書院」は
うまく表現されているなということがありました。

地図の教科書は、「帝国書院」を採択することに決定します。

教育長) それでは、算数について事務局から説明をお願いします。

保健安全・特別支援教育課長) <議案資料に基づき概略説明>

教育長) ただいまの事務局からの説明について、ご質問やご意見はあ
りませんか。

算数の教科書採択について各委員よりご意見、ご感想をお聞

かせください。

河盛委員) 「新興出版社啓林館」がよろしいかと思えます。課長の御説明にあったように、低学年で説明が非常に分かりやすくなっているのではないかと。また低学年で復習というページが多いのも、よろしいかと思えます。

割り算、小数、分数、比例など、つまずきやすい分野について、割合丁寧に説明されているように思いました。

極楽地委員) 各社ともとても分かりやすく、学びが深まると思いました。

ただ、その中でも、「新興出版社啓林館」の5単位のブロックの教え方、こちらのほうが、子どもたちにとっては分かりやすいのかなと感じております。

「新興出版社啓林館」をお勧めいたします。

上月委員) どの会社もカラーを使いながら、グラフ等を工夫していました。

また、巻末に物差しや色板などがついていたりすることや、子どもが登場して、解き方の多様性を示している点がよかったです。

「東京書籍」は、あえて誤った考えを掲載して、なぜだろうと考えさせる工夫をしているところ、正解ばかりでなくて、いろいろな考え方ができ、話し合えるようになっているところがよかったです。

一方、「新興出版社啓林館」はSDGs単元があって、5年生のエネルギーについて、247ページですが、再生可能エネルギーなどの情報も入れながら、調べて分かったことが表になっている点がよかったです。

そして、数字に入る前の入門期のところで、学校生活の中から始めて、いろいろな話が子どもたちとでき、そこから数字に導入していくというか、いざなっていく工夫があってよかったと思います。

プログラミング教育の観点からも、正多角形と円が5年生にあり、「進む」などの指示の書かれたカードを組み合わせて、進み方を考える構成になっている点もよかったと思います。

「新興出版社啓林館」がよいと思います。

森川委員) 私も「新興出版社啓林館」がよいのではないかと思います。

分かりやすさという意味で、QRコードを使った解説等が分かりやすく感じました。また、この報告書にも書かれていますが、4年生の上の筆算の仕方について、見開きページで横向きで、丁寧に書かれているのがすごく分かりやすいなと思って、そういうところから、一番分かりやすいのかなという印象を持ちました。

「東京書籍」は、伊藤美誠さんや大谷翔平選手の算数との絡みでのインタビューが掲載されているのが、とても印象的でした。

あと、「大日本図書」は、「プログラミングにちょうせん！」というコーナーを設けられて、その単元に関連したアルゴリズムの解き方、そういったものに触れられている点が印象に残ったのですが、その分かりやすさという点から、「新興出版社啓林館」が一番よいのではないかと思います。

教育長) 4人の委員とも、「新興出版社啓林館」の採択という御意

見でした。

私は、QRコードで中に入ってみたんです。非常に丁寧に分かりやすい。これだったら、自分でどんどん学習できるなどというイメージで、各社とも工夫をされていた。

図の書き方が「新興出版社啓林館」は工夫していたなという思いで見えています。これからはQRコードで、どういう形で発展させていくかが教科書の1つのキーになるのではないかと考えています。

算数の教科書は、「新興出版社啓林館」を採択することに決定します。

教 育 長) それでは、理科について事務局から説明をお願いします。

保健安全・特別支援教育課長) <議案資料に基づき概略説明>

教 育 長) ただいまの事務局からの説明について、ご質問やご意見はありませんか。

理科の教科書採択について各委員よりご意見、ご感想をお聞かせください。

河 盛 委 員) まず、「教育出版」で、6年生の人体の構造については、他社に比べて非常にリアルで詳しく書けていてよかったのですが、その学習の進め方で、みつけるところから、結論、学びに広げようとなっているのですが、その結論がちょっと引っかかるんです、何か押しつけがましいような気がする。

「新興出版社啓林館」は、同じようなことですが、まとめから、もっと知りたいとなっています。やはり理科は結論を決めつけるよりも、探求していく学問ということから考えると、こちらのほうが深い学びにつながるのではないかと考えています。

物づくりの実験ですが、比較的簡単な準備でできるようになっています、「新興出版社啓林館」は。

ということで、一応「新興出版社啓林館」を第1としたいです。

極楽地委員) 各社とも見やすく、またすっきりと、あと構成的にも、とても分かりやすい対応になっていたと思います。

中でも「新興出版社啓林館」をお勧めいたします。

理由としましては、巻頭で理科の楽しみ方がございまして、これで興味を持てるところと、STEAM教育やSDGsについての内容もしっかりとなされていました。

動画については学校図書のNHK for Schoolが、とても見やすいかなと思ったのですが、総合的には「新興出版社啓林館」を推薦いたします。

上月委員) インゲンマメの発芽のところで、例えば絵を見せて、「インゲンマメの発芽には水が必要ですか」という聞き方をするか、それとも、発芽の意味を説明しておいて、「これまでの経験から、種子の発芽にはどんな条件が必要なのか、考えてみましょう」として、いろいろな条件をいっぱい出す中で、それらを子どもたちに話し合わせて、その理由を言わせ整理する。そして実験していく順番や方法を子どもたちが考えるというように、子どもたち自らが主体的に考えるような質問ができている点で、私は「新興出版社啓林館」がよいのではないかと思います。

ほかにも、メダカと人間の誕生を比べて、よい点を説明しましょうという問いもあったりして、子どもたちの考えも広がるのではないかと思います。

先ほど、河盛委員から出ました「結論を決めつけない」という意見に共感します。実験をして、結果が出て、その結果から言えることが結論としてバンと書いてあったりするのですが、すでに教科書に結論が書いてあるというそのこと自体がよいことなのか私は考えさせられました。子どもが考えて自分の言葉で結論を書くということが大事ではないかと思います。

森川委員) 私も、「新興出版社啓林館」がよろしいのではないかと思います。

まず、教科書全体の印象として、とても見やすく読みやすいように思われました。その反面、また情報量が少ないのかなと思われるのですが、それについてはQRコードを使って、SDGsや防災などの発展的な内容については掘り下げていくことができるような、そういう工夫がされているように思いました。

あと「新興出版社啓林館」は、極楽地委員が言われたような、理科の楽しみ方で、冒頭にまたいで見開きページを使って説明されている。理科を楽しむという観点が一貫しているように思われまして、子どもたちが楽しみながら学べる、そういう工夫がされているように思われました。

以上から、「新興出版社啓林館」を推したいと思います。

教育長) 4人とも「新興出版社啓林館」の採択という御意見でした。

非常に教えやすい、子どもたちにとっても見やすい教科書が増えたんだなと思いました。「新興出版社啓林館」は、先生に力量がないといけないなと思っていました。

教科担任制を芦屋市も広めていっていますので、理科に関し

では今まで使ってきた教科書をベースにして、さらに理科教育を進めてほしいなという思いがありました。

それと算数もそうだったんですが、QRコードを各社見ました。それぞれ工夫されていて、その中で、専門性がちょっとしんどくても、何とかそれを見ることでカバーできるのかなと思いました。

実験を伴う教科書ですので、実験器具や薬品や備品類についての継続性の観点を含めて、トータル的に「新興出版社啓林館」と判断しました。

理科の教科書は、「新興出版社啓林館」を採択することに決定します。

教 育 長) それでは、生活について事務局から説明をお願いします。

保健安全・特別支援教育課長) <議案資料に基づき概略説明>

教 育 長) ここで質問ですが、生活の教科書と、前挙げた「わたしたちのまち芦屋」は同時に使うのですか。

保健安全・特別支援教育課員) 生活科につきましては、1・2年生の教科書になります。

教 育 長) 「わたしたちのまち芦屋」は3年生ですか。

保健安全・特別支援教育課員) はい。「わたしたちのまち芦屋」は3・4年生の教材ですので。一緒に使うことなないです。

教 育 長) 分かりました。ありがとうございます。

ただいまの事務局からの説明について、ご質問やご意見はありませんか。

生活の教科書採択について各委員よりご意見、ご感想をお聞かせください。

極 楽 地 委 員) 各社ともとても子どもたちの興味を引く、楽しい内容にな

っているなど、読んでいて楽しく拝見いたしました。

中でも、「東京書籍」が春、夏、秋、冬の「くらし」ということで、四季を意識した内容になっている点と、上巻が、ページによってはサイズが少し小さく工夫されていて、軽量化を図られている点がとてもいいかなと感じました。

例えば、花を咲かせようという单元では、種から芽が出て花になるところが、ページを変えながら、またサイズも変えながら、子どもたちが楽しく学べると感じました。

以上によって、「東京書籍」を推薦いたします。

上月委員) 私は、生活科はとても迷いました。「東京書籍」は、子どもたちの生活や遊びの中から学べるように、子どもたちが気づくように、写真を多く入れ、記録のカードなどの表現物も工夫してあって、とてもよいと思います。

また、車椅子を使用している子どもの写真や絵、多様なルーツを持つ子どもたちの挿絵もありました。

そうした中で、「東京書籍」は、子どもが活動している写真が大きくて迫力がある。そして、ドングリなどを使った遊びのところで、とても子どもらしい写真が撮れていて、やってみたい気にさせます。

また、「新興出版社啓林館」は、葉っぱやドングリなどの写真が非常にリアルでして、微妙な色の違いとか形の違いがくっきりしている。虫食いの跡まで出ているということで、ビジュアルがすごくよかったと思っております。

その2社ですごく迷ったところですが、中でももう1社、「光村図書出版」は、ヨシタケさんの漫画を前面に押し出して

きて、非常にユニークな切り口で編集してあります。今までの生活科の教科書にはあまりなかったことなので、おもしろいなと思いました。

また、「新興出版社啓林館」は「デジタルたんけんブック」という、QRコードが入ってまして、あれは図鑑を持って歩くことを考えると、タブレット1つで、どんな葉っぱなのか、どんな鳴き声なのか分かるので、充実しているなと思いました。

「東京書籍」と「新興出版社啓林館」の2社で迷ったところ
です。

森川委員) 私は「東京書籍」がよろしいかなと思いました。

まず、導入部分があって分かりやすいなと思っていました。

それから、1年生の初めのほうに、「がっこう だいすき」という単元があって、学校を好きになってもらうような工夫がされているのが印象に残りました。

また上下巻の末尾に、「かつどう べんりてちょう」ということで、生活で大事なことが端的に分かりやすく整理されているように思われましたし、その内容を見ましても、安全や防災についての項目があって、防災教育の推進が芦屋の考え方とも合っているのかなと思いました。

河盛委員) どの教科書も、学校や地域の探検、四季の様子、野菜づくりやおもちゃづくりなどの、3年生以降の社会や理科につながる工夫をしておられて、非常によかったと思うのですが、その中では、「東京書籍」は挿絵が非常に効果的に使われておって、登場人物がいろいろな体験をして成長していくようになっており、非常に分かりやすくなっているのではないかなと思いました。

教 育 長) 4人の方が「東京書籍」、そして1人が「新興出版社啓林館」の評価もありました。

結論から言えば、私も「東京書籍」で決定したいと思います。「光村図書出版」が芦屋の給食をとりあげていただき感謝を申し上げたいと思います。

生活は「東京書籍」でよろしいでしょうか。

それでは、採択とします。

生活の教科書は、「東京書籍」を採択することに決定します。

教 育 長) それでは、音楽について事務局から説明をお願いします。

保健安全・特別支援教育課長) <議案資料に基づき概略説明>

教 育 長) ただいまの事務局からの説明について、ご質問やご意見はありませんか。

音楽の教科書採択について各委員よりご意見、ご感想をお聞かせください。

極楽地委員) 両社とも、とても教科書の内容はすばらしく、本当に迷ったのですが、私は「教育出版」を推薦いたします。

理由といたしましては、写真だったり、中のビジュアルが子どもたちにとって引きがある内容になっている点と、あと文学作品が基になっている楽曲が使われている点が、読書を大切にしている芦屋にとって、使いやすいかなと感じました。

あと、また6年生の巻頭ページでは、辻井伸幸さんが掲載されていて、ちょうど子どもたちに知っていただきたい方だったので、その理由から、「教育出版」を推薦いたします。

上 月 委 員) 今、説明がありましたように、鍵盤ハーモニカで、ドだけで息やタンギングを説明していること。ドの音で遊ぼうという

ところが入っているところがよかったと思います。

それから手話をつけながら歌う「さんぽ」が、1年からありました。複数学年にわたってあったと思います。

「教育出版」は、情報や活動内容を絞って掲載されているので、読みやすく、理解しやすいと思いました。

逆に、「教育芸術社」は、いろいろな情報が丁寧に入っているので、広がりを感じることができると思いました。

「教育芸術社」は、「ごんぎつね」の朗読とセットになって歌が入っているので、3番までの歌ですが、3番までにない元の教科書の話の部分を取り上げて、自分たちで歌詞を作って5番までにして朗読と組み合わせて表現するなど、国語と併せて考えて授業することができるから、おもしろそうだと思います。

トータルでいくと、音楽を表すいろいろな言葉の掲載がある「教育出版」、これも3年生以上はほぼ同じ言葉なので、若干違いをつけると、6年に向かって、ちょっと言葉を多様に考えていくと、さらによくなるのではないかと思いましたが、そういう言葉に着目しているところなども、とてもよいです。

「教育出版」がよいと思います。

森川委員) 私も「教育出版」を推薦させていただきたいと思います。

理由については、先ほど事務局からの御説明にありましたが、いろいろな外国の、様々な音楽であったり、ミュージカルや歌劇についても取り上げられていたりすること。

あと、6年生の教科書ですが、ベートーベンの有名な交響曲が、QRコードで楽譜と動画が視覚的に連動するような工夫が

されているのが、とても印象的でした。

また、6年生の教科書では、指揮者であったり、演奏者によって音楽が変わってくることについても触れられていて、音楽のおもしろさについて学べるのではないかと思いました。

以上から、「教育出版」を推薦させていただきます。

河盛委員) 両方の教科書とも、昔からみんなが知ってる歌とか新しい歌がバランスよく配合されております。楽器演奏についても工夫して書かれていると思います。

「教育出版」は、1年生のところでは、音楽で体を動かすなど、音楽に親しむ形態になっているのに対して、「教育芸術社」は、歌唱や楽器などに最初から親しむような構成になっています。あくまで、どっちかといえばですが。

音楽の先生の好みではないかと思うのですが、一応小学生の教科書で、親しむということで、「教育出版」を推したいと思います。

教育長) 4人とも「教育出版」という意見でした。

今、ここで質問したいのですが、教材であるピアノなど、楽器はどの教科書でも対応できるようそろっていると考えていいですか。

保健安全・特別支援教育課員) そうですね。小学校におきましては、音楽会も含めて、いろいろな楽器は一通りそろっております。特に、お琴や和楽器につきましては、山手小学校などにたくさんそろえていまして、時期をずらしながら、各学校で貸し借りをしながら、ない楽器につきましては、そういうこともやりながら進めているところではあります。

教 育 長) 教科書が変わって急に物を足したりということまで考えなくともいいということですね。

では、今、確認しましたので、4人の委員の御指摘どおり、私も「教育出版」で、結論を出していきたいと思います。

音楽の教科書は、「教育出版」を採択することに決定します。

教 育 長) それでは、図画工作について事務局から説明をお願いします。

保健安全・特別支援教育課長) <議案資料に基づき概略説明>

教 育 長) ただいまの事務局からの説明について、ご質問やご意見はありませんか。

図画工作の教科書採択について各委員よりご意見、ご感想をお聞かせください。

森 川 委 員) 私は、どちらの教科書も想像力を豊かに刺激するような内容でいいなと思ったのですが、どちらかといいますと、「日本文教出版」を推薦させていただきたいと思いました。

6年生の針金アートだったと思うのですが、その背景写真について、背景の色を黒にしたりして、その針金の構造が、より分かりやすく見えるなという工夫を感じたことや、あとは図工の作品を駅に展示したり、吊してまちを楽しくするという例が紹介されていたり、図工と社会とのつながりにまで配慮されているという点が、印象に残りました。

以上から、「日本文教出版」を推薦させていただきたいと思います。

河 盛 委 員) 作品の鑑賞ですが、「開隆堂出版」は日本や外国の比較的に有名な作品の鑑賞が多い印象がありましたが、「日本文教出版」は、身近なところにある作品や自然物や、日常からの発見

などの鑑賞が多いような印象がございました。どちらがいかどうかですが、小学校だったら自由にというところで、小学校の教科書としては「日本文教出版」を推薦したいと思います。

極楽地委員) 両社とも、とても子どもたちの意欲を引き出すような魅力的な内容になっていて、迷いました。

今、1つ選ぶとしましたら、河盛委員がおっしゃっていたように、子どもたちの多様性、オリジナリティを引き出すところで、「日本文教出版」がいかかなと思いました。

両社とも、人々の幸せや平和を題材にして、未来に向かって子どもたちが学べる、よい教科書だと思います。

上月委員) どちらの教科書会社も、楽しそうに創作をしている子どもの表情や、動きが伝わってくる写真が多く取り上げられているのが印象に残りました。

「開隆堂出版」は、美術館に子どもが行くという視点で、ただ、行きましようだけではなくて、行って、体を動かして「考える人」のポーズを取ってみたり、レプリカに触れたりする、そういう発想がおもしろいと思いました。

また、5、6年の教科書で、絵のお話でプレゼントをしようといった辺りも国語などとのコラボレーションができる、表現力も育つのではないかと思いました。

「日本文教出版」は、学校全体が表現の場であると、靴箱や円柱や柱、それから窓や壁も表現の場であると捉えていてダイナミックで、発想がどんどん広がっていくと思いました。

また、QRコードで作品例や具体的な筆の動かし方など、筆と水の量を変えるなど、具体的に示しているのが、とてもよか

ったと思います。

墨、墨汁で書くことで、「開隆堂出版」は、墨や筆のわざ、水墨画の世界へというテーマで、「日本文教出版」は「墨と水から広がる世界」と書いてあります。私は、筆が傷むという使い方を、あまり自分の中ではしにくいところがあるのですが、そういうことを気にしないで、どんどん描いていこうという発想はすごいな、おもしろいなと思って見ておりました。

どちらの会社も色覚に困難がある子どもたちへの配慮はとてもよくなされていました。白抜きの場合の文字の、周りの色を濃くしないとか、文字をはっきりしたフォントにするとか、写真を大きくして目で分かるようにしているなどの工夫がありました。入門期は、文字も少なくして、太くて大きい文字にしていることが1年生にあっており、そういう工夫があるのが、すばらしいと思いました。

「日本文教出版」を推薦いたします。

教 育 長) 4 委員とも、「日本文教出版」の採択という御意見でした。

芦屋は国際文化という意味で、いろいろな感覚を大事にしていきたいと思っています。身近なものから視野を広げていくという視点に立って、私も「日本文教出版」と判断したいと思いますので、全員一致で、図工に関しては「日本文教出版」と判断をさせていただきます。

図画工作の教科書は、「日本文教出版」を採択することに決定します。

教 育 長) それでは、家庭について事務局から説明をお願いします。

保健安全・特別支援教育課長)

〈議案資料に基づき概略説明〉

教 育 長) ただいまの事務局からの説明について、ご質問やご意見はありませんか。

家庭の教科書採択について各委員よりご意見、ご感想をお聞かせください。

上 月 委 員) 「東京書籍」のよさは、確かめたい基本が初めにあるという点です。そして、私の生活の1日を振り返るところで、お父さんが料理をしていたり、手伝っていたり、お風呂洗いをしたりしている絵があるのがよいと思いました。

トライシートも、道具や注意事項の背景が分かりやすくてよいと思います。

物の整頓のところ、どちらの出版社も散らかっている状態を写真で示しているのがよい。そこから入るところがとてもよかったと思います。

そして、整頓した状態の写真が「東京書籍」にはあったように思います。掃除の仕方を分かりやすく、新聞にまとめて誰かに伝えよう、こういうことを広げていこうという生活に結び付けているところも工夫がありました。

「開隆堂出版」の1番のよさは、2つ穴ボタンのつけ方の色がはっきりしていて、生地とボタンの色と糸の色がはっきりしているのも、そこがとても分かりやすかったです。

そして、調理では、御飯とみそ汁を同時に作らないといけなわけですから、効率よく同時に作ることを考えるためのフローチャートを作ってみようという単元がプログラミング的思考とつながるのでとても良かったです。

そういうよさもあるので迷ったところですが、トータルで見

て「東京書籍」を推薦したいと思います。

森川委員) 私も「東京書籍」を推薦させていただきたいと思いました。

理由は、「いつもたしかめよう」ということで、巻頭に、家庭科を行う上での大前提としての「いつもたしかめよう」があつて、かつ単元ごとに「いつもたしかめよう」があつて、確認事項がすごく分かりやすいなと思いました。

印象に残ったのは、買い物の単元が結構前のほうにあつて、消費生活で、芦屋のお子さんにとっては、買い物は身近なものだと思いますので、買い物についての単元が前のほうにあるところも印象に残りました。

「開隆堂出版」は、買い物のところについて、その中で、消費生活相談員のメッセージがあつたりで、トラブルになったときどうしようというところも印象に残りまして、迷ったのですが、総合的に見て、「東京書籍」を勧めさせていただきたいと思いました。

河盛委員) 両方の教科書とも、環境に配慮した生活についての記述が大変多かったと思いますが、特に「東京書籍」は、「夏をすずしく」とか「冬を暖かく」とか、生活を快適にするところの記述のページが非常に多かったと思います。

それからSDGsに関するものや防災に関する記述も多かったと思います。

ということで、「東京書籍」を推したいと思います。

極楽地委員) 私も「東京書籍」を推薦したいと思います。

両社とも、子どもたちがこれから社会に出て、生きる力を学べるような創意工夫された内容になっていると感じました。

中でも、先ほど森川委員がおっしゃったように、金融教育のベースが早い単元で行われている点で、子どもたちには早いうちからお金の使い方などについて学んでほしいという思いがあり、「東京書籍」のほうがよいかと思います。

教 育 長) 4人とも「東京書籍」の採択という判断でした。

小さいときからいろいろなこと、特に金融など、様々な面を勉強していく必要があるかなと思っております。そういう意味において、トータル的に「東京書籍」と判断します。

家庭の教科書は、「東京書籍」を採択することに決定します。

教 育 長) それでは、保健について事務局から説明をお願いします。

保健安全・特別支援教育課長) <議案資料に基づき概略説明>

教 育 長) ただいまの事務局からの説明について、ご質問やご意見はありませんか。

保健の教科書採択について各委員よりご意見、ご感想をお聞かせください。

河 盛 委 員) どの教科書も、たばこ、薬物、アルコールの害について詳しく書かれていたと思いました。

医師の立場からしますと、感染症対策として、予防接種の事項があまり書かれていないのが非常に残念だったのですが、その中では、「大修館書店」が予防接種のことを比較的よく書いていると思いました。また、母子手帳や咳エチケットについても触れられておりました。

「G a k k e n」は、心の健康という問題については、よく書かれていると思いました。

一応、「大修館書店」を第1に推したいと思います。

極楽地委員) 各社とも、子どもたちが主体的に学べるような構成になっていたと思います。中でも「G a k k e n」を推薦したいと思います。

理由としましては、対話的な学びということで、友達やクラスの仲間と一緒に、グループワークなどをしながら学びを深めるところ、その点がよいかないと思いました。

また、防災や自然災害、あとコロナ感染症などの必要な知識についても学べるところがいいかないと思いました。

上月委員) 「G a k k e n」がよいと思います。子どもたちがどう考えたり、思ったりしたかということからスタートし、調べたり話し合ったりして、なぜ薬物がいけないのかという課題に対して、考えるようなつくりになっている点がよかったと思います。

例えば、薬物乱用は心身にどんな害を及ぼすでしょうか、と資料を調べて、3行ぐらいで書くようになっています。周りの人や社会への影響などを踏まえて、話し合っ理由を説明してみましようなど、問いが具体的で、分かりやすいと思います。

また、心の発達、心の働きの変化を振り返って考えを書くときに3観点を示している。具体例を挙げて考えることができるという点でよかったと思います。

自分のよいところを発見しようというように、視点を決めて、付箋に書き出し、友達にも書いてもらって、そして感想を交流するという方法がよいと思います。自分にはよいところがあるというところは芦屋市でも課題なので、悩みのある思春期なんだけども、自分を振り返り自覚できるような取組があるのは、とてもよいことだと思えます。

「大日本図書」や「光文書院」の、薬物を使用しませんという宣言書を書くのも決意表明のようで、なかなかよいと思いました。「東京書籍」もそうでしたね。

森川委員) 私は「G a k k e n」を推薦させていただきたいと思います。

上月委員が言われていましたが、冒頭のところで、自分の生活を振り返ってとか、自分の経験を振り返ってという形で、子どもたちの、自身の経験と絡めてその問題を考えるような、そういった工夫がされているところがいいなと思いました。

あと、「大日本図書」では、L G B T Qの問題についてもかなり踏み込んで書かれているところが印象に残って、そういう問題について、保健室の先生やスクールカウンセラーに相談を勧めているところも印象に残ったのですが、先ほど申し上げたようなところで、自分の経験として振り返るところで、やはり「G a k k e n」を推薦させていただきたいと思いました。

教育長) 河盛委員から、ドクターとして「大修館書店」のほうが、その部分はいいのではないかということでの判断がありました。また、3名の委員は総合的な形での判断になったわけですが、教育長として、これからの学校運営において、感染症等の医学的な観点での安全・安心な学校運営は欠かすことのできないことですので、その部分は十分に学校運営の中で生かしていただきたいなと思っております。

それでは採択とします。保健は「G a k k e n」でよろしいでしょうか。

保健の教科書は、「G a k k e n」を採択することに決定

します。

教 育 長) それでは、英語について事務局から説明をお願いします。

保健安全・特別支援教育課長) <議案資料に基づき概略説明>

教 育 長) ただいまの事務局からの説明について、ご質問やご意見はありませんか。

英語の教科書採択について各委員よりご意見、ご感想をお聞かせください。

極 楽 地 委 員) 英語について、小学校で英語を学ぶようになって、難易度が難しくなっているなど感じていました。逆に言うと、子どもたちが早くから英語に親しむこと、大切なことだと思います。

中でも、内容を拝見いたしまして、小学校で初めて英語に触れるお子さんも多いということなので、情報量が多過ぎないのか、少ないほうがいいのかの観点も見たのですが、やっぱりバランスを考えまして、「教育出版」がいいかなと思っております。

中でも「教育出版」は、キャラクターとしまして、鬼滅の刃を掲載されたり、子どもたちが楽しく英語を学ぶという工夫も見受けられましたので、こちらを推薦したいと思います。

上 月 委 員) 力がついていくことと、子どもたちが楽しんでできることの、そのはざまでもとても悩みました。難しいです。

限られた英語の時間の中ですので、子どもたちにとって、この単元はこういう内容や方向で行くし、この単元はまた違う方法で行くというのが、一番分かりにくいのではないかと思います。

そうしたことを考えていくと、ユニットがあって、その中に

ステップの1から3があって、アクティビティーがあってと、ある程度の学びの観点や枠組みがはっきりしていることが子どもの学習に統一感があってぶれがなくよかったのと、QRコードを必ず活用するようにしていて、耳から、そして自分で声を出していくことが「新興出版社啓林館」にあったので、私は「新興出版社啓林館」の教科書がよいと思いました。

枠組みがはっきりしていることと、映像に合わせていることがよいのと、流れが非常にスムーズである。別の活動がぼんと入ってきたりしないなどのよさを感じました。

決まった活動が繰り返されているので分かりやすく中学校へのつながりが感じられます。

いろいろな外国の友達が言っていることを聞いてみようという異文化理解の点もありますし、付録シートの中に、コミュニケーションを取るときに、私たちはあまりやりませんが、驚いたときの言葉とか、Good job. とほめるときに言ったりしますね。そういう驚きの言葉とか、褒める言葉とか、聞き返す言葉などのフレーズがたくさんあるので、活用していけるのではないかと、コミュニケーションに向いているのではないかと思います。

少しずつ書くことを入れていって、中学校につないでいくという意味で、「新興出版社啓林館」がよいのではないかと思います。

また一方で、「教育出版」のよさは、がまくんとかえるくんの英語版があったり、それを演じて表現しようとしていたり、巻末にマイブックを作って、自分たちの活動を振り返るところ

がよいと思いました。

森川委員) 私は「教育出版」がいいかなと思いました。

子どもたちが英語を初めて学ぶことで考えますと、アルファベットの書き方から、なかなかしんどい部分もあるお子さんもいるのかなというところで、ゲームや線つなぎなどで、楽しくアルファベットの書き方を学ぶ工夫がされていたり、活動用のシールが添付されていたり、カードの内容が豊富であったりという点で、とっつきやすいというか、楽しく学んでいけるのではないかなというところで、「教育出版」がいいのかなと思いました。

河盛委員) 私も「教育出版」がいいのではないかなと思いました。

読むこと、音を聞くこと、話すことのうち、聞くこと、話すことに重点が置かれているのは、小学校で必要ではないかなということです。

Welcome to Japanという項目で、兵庫県の紹介ができるようになること。それから、Dream world townでは世界の紹介もできている。

それから教科書のサイズが、ほかよりやや小さいです。英語の教科書は大きいのが多いので、さっきの話ですけども、また軽いほうがいいんじゃないかと私は考えます。

教育長) 英語については、3人が「教育出版」、1人が「新興出版社啓林館」という意見が出ました。小学校に英語を導入して、あまり時間がたたないのですが、芦屋の先生は一生懸命、今まで「教育出版」を使ってきちんとしてくれています。そういう流れで見て、委員の皆さんから、「教育出版」に3人の支持で

もあるということではないでしょうか。私は「教育出版」の採択を選んでいきたいと思います。

それでは採択とします。英語は「教育出版」でよろしいでしょうか。

英語の教科書は、「教育出版」を採択することに決定します。

教 育 長) それでは、道徳について事務局から説明をお願いします。

保健安全・特別支援教育課長) <議案資料に基づき概略説明>

教 育 長) ただいまの事務局からの説明について、ご質問やご意見はありませんか。

道徳の教科書採択について各委員よりご意見、ご感想をお聞かせください。

上 月 委 員) 本当に多くの会社から教科書が出ていて、その読み物を読むだけで、全部読み切れなかったという思いがあるのと、一つ一つの読み物に対して、思いが入ってしまうので、結局、それを比べて考えることがなかなかしにくかったのが、自分の反省としてあります。

そうした中で、道徳は国語ではないので、このときの人の気持ちはどうですかという発問ではなくて、何か子どもたちが行動や言動、よりよい生き方を自分の視点から考えるような手だてがある、考えさせる発問がよいのではないかと考え、その観点で見ました。

十分に見切れているとは言えないですが、例として、「東京書籍」の、龍馬はどんな考えから薩長同盟を結ばせようとしたのでしょうか。「教育出版」の、先輩の医師たちから邪魔者扱いをされていた山中伸弥先生はどんな気持ちだったでしょう。

「光文書院」は、新幹線の7分間清掃のことを取り上げて、働くことの意味などを考えさせておられた。鑑真が日本へ行く決心を変えなかったのはどうしてか。「G a k k e n」は、ルースは勝てるはずがないと言われた裁判を、なぜ闘ったのだろう。こういった質問がありました。

書きやすいものと書きにくい質問があると思ったのですが、どんな気持ちかと聞かれると、「いやな気持ち」「くやしい気持ち」「悲しい気持ち」と一言で終わってしまうような気がします。どれがよいと明確には言えないのですが、それぞれ、教材文、読み物はよく考えられており、いろいろな感想を持てると思いました。

その中で、面白いなど、ちょっと切り口が違うのは「光村図書出版」のヨシタケさんの登場です。1年生は、ヨシタケさんの登場の仕方がおもしろいと思いました。

「日本文教出版」の「それじゃ、ダメじゃん」という言葉には、昇太さんのどんな思いが込められているかという質問。それから、あなたは自分のよさで、さらに伸ばしたいと思っていることはどんなことか。気持ちを聞かないで、自分のこととして、話合いの視点を示しながら考えさせている点がよいです。

それから、ビザを書き続けていた千畝さんを支えていたのは、どのような思いがあったからだろう、という質問も心に残りました。どの会社も教材が非常によかった。なかでも自分がどう考えてるかという視点につながり自分事として考えさせる手だてがあった、「日本文教出版」がよいのではないかと思います。

森川委員) 私も、「日本文教出版」がいいかなと思いました。

理由としましては、いじめ問題について複数の教材があつて、目次でもそれらが分かるように書かれていたところが印象に残りました。

あとは、兵庫県に関する教材が、3年生以降配付されているように思われまして、3年の阪神大震災、5年の手塚治虫さん、6年の姫路城、兵庫県に関連したテーマがあるので、子どもたちが身近に感じやすくて、入りやすいのではないかとこのころで、「日本文教出版」を推薦させていただきたいと思います。

河盛委員) 最初に、アフガニスタンで凶弾に斃れた中村先生が多くの教科書で取り上げられていたのは、大変うれしく思いました。

それから、「日本文教出版」をあげたいと思います。

1つは、兵庫県に関連する内容が多かったこと。それから、情報に関連する内容、メールやSNSや新聞、そういうものも多かった。それから、いじめ問題に対応する内容も多かったことで、「日本文教出版」を推したいと思います。

極楽地委員) 道徳の授業について、以前、学校現場の先生が一番授業が難しいというお話をされていまして、それがずっと思いに残っていたので、とても迷ったのですが、私も今回は「日本文教出版」を推薦したいと思います。

理由といたしましては、いじめに関するところが早い段階で多く出てくるということ。こちらは芦屋の子どもたちにとって、必要な学びだと思えます。

また、内容としても対話的な学びがしっかりできるという点からいって判断しました。

教育長) 4人委員全員、「日本文教出版」。内容については復唱い

たしませんが、今までこれも使ってきた教科書であり、安定的かなと思います。よって、私も「日本文教出版」を挙げたいと思います。

道徳の教科書は、「日本文教出版」を採択することに決定します。

教 育 長) 教科書は全部終わりました。もう1回ここで復唱させてもらいます。確認を事務局、してください。

「国語」は「光村図書出版」、「書写」は「光村図書出版」、社会は「教育出版」、「地図」は「帝国書院」、「算数」は「新興出版社啓林館」、「理科」は「新興出版社啓林館」、「生活」は「東京書籍」、「音楽」は「教育出版」、「図画工作」は「日本文教出版」、「家庭」は「東京書籍」、「保健」は「G a k k e n」、英語は「教育出版」、「特別の教科道徳」は「日本文教出版」これで間違いないですね。

では、次に、特別支援学級で使用する教科書について、協議を行います。

一般図書について事務局から説明をお願いします。

保健安全・特別支援教育課長) <議案資料に基づき概略説明>

教 育 長) 私から確認ですが、特別支援学級の児童・生徒においては、今、提案があった一般図書の採択か、また本人、もしくは保護者等の、発達段階により普通教科書を希望すれば、その配付をする。両方はないですが、どちらかを選択できるということで、よろしいでしょうか。

保健安全・特別支援教育課長) はい、そのとおりです。

教 育 長) ただいまの事務局からの説明について、ご質問やご意見はあ

りませんか。

河 盛 委 員) この一般図書の採択はほかのと違って毎年ですか。

保健安全・特別支援教育課員) 毎年、子どもたちの成長の段階が違いますので、やはり一般図書につきましては、その内容について毎年見直す形になります。小学校の先生方の、子どもはどれだけ成長するかという段階で、次の年はどの教科書を使ったらいいか、その選択も、どの教科書がいいかというところで、毎年確認する形で。

河 盛 委 員) 実際に、内容は大分変わっているのですか。

保健安全・特別支援教育課員) 大きくは変わっていないですが今年はたくさん増えました。

河 盛 委 員) できたら変わった、新しく入ったものだけでも印をしていただくと、親切なのではないかという気がします。

保健安全・特別支援教育課員) 分かりました。今後はそういう形で、新しくなったもの、なくなったものをお伝えできる形で進めたいと思います。

河 盛 委 員) お願いします。

教 育 長) 用意していますので、見ていただいて、新しくなったのが分かれば、提示してください。

保健安全・特別支援教育課員) 新しくなったというもの、正直なところ、芦屋特別支援学校からお借りしたので、本当に新しいものは、なかなか手には入らないのですが。

〈一般図書閲覧〉

教 育 長) 他に質疑はございませんか。

一般図書の採択について各委員よりご意見、ご感想をお聞かせください。

上 月 委 員) 子どもが一番使いやすくて、その子どもの個人の特性に応じて選べるのが一番よいことだと思います。実際、どのように

使っておられるかを見たいと思います。

森川委員) 視覚的に、小さい本で見られない方には大きな本が出て、初めて見たのですが、かなりサイズが大きくなるので、持ち運び大変だなと印象に残りました。

河盛委員) 実際に使っている方の感想や、御父兄の感想などが聞けたらいいなと思いました。

極楽地委員) いろいろな教科書があって、一人一人に合わせて教科書を選んでいただいているということで、ありがたいなと思います。

上月委員と河盛委員が言われますように、使ってらっしゃる方からの御意見を頂いて、それを基に、次の教科書の選定のほうもいただきたいなと思いました。よろしくをお願いします。

教育長) それでは、採択に移ります。

一般図書は、別添資料の315冊、および拡大教科書を全員一致で採択します。

教育長) ただいまから非公開で審議いたします。

〈非公開審議〉

教育長) 続いて、第6号議案、「芦屋市立体育館・青少年センター並びに川西運動場、東浜公園、西浜公園及び芦屋中央公園有料公園施設の指定管理者の指定について」を議題とします。

提案説明を求めます。

スポーツ推進課長) 〈議案資料に基づき概略説明〉

教育長) 確認ですが、今やっただいただいているところも、この3社によるものですか。

スポーツ推進課長) 今回はアシックススポーツファシリティーズ株式会社が新しく入りますが、現行はシンコースポーツ兵庫株式会社と日

本管財株式会社です。ちなみにアシックススポーツファシリティーズ株式会社は前回単独で申請され、そのときは次点の候補者でございます。

教 育 長) 説明が終わりました。質疑はございませんか。

森 川 委 員) この3社の事業体ですが、各施設によって運営する会社が違ってきたりするのでしょうか。それとも、その3社が一体となって、それぞれの施設を3社全体で管理するというか、そういう形になるのでしょうか。

スポーツ推進課長) 3社それぞれ得意分野がございますので、日本管財株式会社はメンテナンス関係、アシックススポーツファシリティーズ株式会社は自主事業関係を、シンコースポーツ兵庫株式会社は全体の管理総括を担うと考えています。

極 楽 地 委 員) 今、事業計画書を拝見しているのですが、54ページが、芦屋スポーツワンチーム共同事業体さんが部活動の地域移行の拠点としてということを御提案いただいている形ですが、SANスポーツマネジメント芦屋さんは、部活動の地域移行について、何か事業計画はあるのでしょうか。

スポーツ推進課長) 全て分析したわけではありません。

極 楽 地 委 員) できれば、結構大事な視点かと思っております、それも受け皿に、候補としては、教育委員会としては採用いただけたらありがたいなど、選択肢が広がるところも検討いただきたいと思います。

スポーツ推進課長) 御意見は頂戴いたしました。今回、選定基準の中で自主事業はあるのですが、具体的な地域部活は入っておりませんでした。

極楽地委員) 今後、またよろしくお願いします。

教 育 長) 確認ですが、阪神ユナイテッドと芦屋ユナイテッドは全く別ですか。

スポーツ推進課長) 芦屋ユナイテッドは、もともとの発祥はスポーツ協会が始まりらしいです。ですので、芦屋ユナイテッドと直接のつながりはないと具体的に聞いたわけではないです。密接な関係ではないと思います。

教 育 長) スポーツ協会の方が選定委員になっておられるので、明確に説明できたらいいと思います。

スポーツ推進課長) 利害関係について確認しましたが、直接の利害関係はないとのことでした。

教 育 長) 他に質疑はございませんか。

現在のところが一生懸命やってくれているので、それはいい評価がついたということは、私たちにとっても安心できるものだと思います。

無いようですので、これをもって質疑を打ち切ります。

これより採決いたします。

本案は、原案どおりと決することに御異議ございませんか。

〈異議なしの声〉

御異議なしと認めます。

よって本案は原案のとおり決しました。

〈第6号議案採決。結果、可決（出席委員全員賛成）〉

教 育 長) 続いて、第7号議案「海浜公園有料公園施設等の指定管理者の指定について」を議題とします。

提案説明を求めます。

スポーツ推進課長)

〈議案資料に基づき概略説明〉

教 育 長)

説明が終わりました。質疑はございませんか。

プールに関しては、朝日ヶ丘は水連学校と朝日ヶ丘小学校と連携できていますか。

スポーツ推進課長)

今の事業者におきましては、水連学校とも連携を取りながらやっけていただけていますし、朝日ヶ丘小学校のプール事業につきましても、連携を取っていただけています。

極 楽 地 委 員)

指定管理者が変わるときに、地域の皆さんから不安のお声も正直あったのですが、変更後は特段大きな批判や問題もなく、本当にコロナ禍においてもご尽力いただき、ありがたいなと思っております。引き続きお世話になりたいと思います。

教 育 長)

お互いに気を引き締めて、依頼もしていただけたらと思います。

他に質疑はございませんか。

無いようですので、これをもって質疑を打ち切ります。

これより採決いたします。

本案は、原案どおりと決することに御異議ございませんか。

〈異議なしの声〉

御異議なしと認めます。

よって本案は原案のとおり決しました。

〈第7号採決。結果、可決（出席委員全員賛成）〉

教 育 長)

続いて、第8号議案「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく意見聴取について」を議題とします。

提案説明を求めます。

青少年育成課長)

〈議案資料に基づき概略説明〉

教 育 長)

説明が終わりました。質疑はございませんか。

河 盛 委 員)

何らかの負担は生じることになるようですが、先に脱退した尼崎市は、何かの負担をされたのでしょうか。

青少年育成課長)

尼崎市は脱退される際に、これまで丹波少年自然の家を、ほかの構成市町と同じように利用してきたので、必要な負担については、脱退後も負担は負いますと確約をいただいておりますので、今回の関係市町には脱退した尼崎市も含まれておりません。

森 川 委 員)

丹波少年自然の家は残りますか。

青少年育成課長)

丹波少年自然の家としては、残らない形になります。今後の利活用につきましては、丹波市で責任を持ってされる形になります。

民間活力を使った形も検討されていると思いますが、丹波市長は、協議の中で、再び子どもたちの声が聞ける活用策を考えたいとおっしゃっておられます。

極 楽 地 委 員)

丹波少年自然の家の利用は6月末で終了したと思うのですが、特にその後、地権者の方と何か問題があるとかではなく、スムーズに進んでいるという認識でよろしいでしょうか。

青少年育成課長)

丹波少年自然の家自体は、6月末で利用は終了しております。今後は丹波市が、地元の地権者の方と今後の利活用等について、協議をされることになると思います。

極 楽 地 委 員)

丹波市が利活用を検討されているということで、芦屋市も以前のように自然学校等で使えるような場所になればいいなど、今日は期待を少し持ちました。そういうふうに進んでいければ

いいなと思っております。

来年度については、既に自然学校については、淡路とか、ほかのところで手配はできているのでしょうか。

学校教育担当部長) 来年度は全部押さえております。大丈夫です。

極楽地委員) 再来年度以降の検討で、また丹波も利用できればいいなと願っております。

青少年育成課長) 丹波市の責任で利活用は検討されることになっておりますので、そこは丹波市がどういった形で今後使うのか御検討される形になるかと思っています。

教 育 長) 他に質疑はございませんか。

無いようですので、これをもって質疑を打ち切ります。

これより採決いたします。

本案は、原案どおりと決することに御異議ございませんか。

〈異議なしの声〉

御異議なしと認めます。

よって本案は原案のとおり決しました。

〈第8号議案採決。結果、可決（出席委員全員賛成）〉

教 育 長) 次に、日程第2、報告第9号「令和5年度教育委員会関係補正予算について」を議題とします。

提案説明を求めます。

管 理 課 長) 〈議案資料に基づき概略説明〉

教 育 長) 説明が終わりました。質疑はございませんか。

河 盛 委 員) 精道小学校の放課後児童クラブのプレハブが1億円は、一般的な考えからすると、すごく高いような気がするのですが、そんなものでしょうか。

青少年育成課長) この度はプレハブ工法を用いた5年間のリース契約を予定しております。リースとなりますので建設に係る費用とリース料を含んでいます。プレハブでもしっかりとした構造になります。費用は昨今の資材や人件費の高騰の影響で、高くなっていると聞いています。

河盛委員) 専有面積はどれぐらいですか。

青少年育成課長) 1フロア1部屋で約80平米弱の2階建てとなっております。

社会教育室長) 今回のプレハブにつきましては、物価高騰がとても影響しています。今の課長の説明にもありました、近年上がっているのは、この関西万博の影響を受けておりまして、2年前から比較すると、1.5倍から2倍ぐらいに上がっているところがございます。

本来ならば5、6千万円、1億円を切る状態でリースは契約できるのかなと思っていたのですが、今回数社より見積りを取り寄せた結果から算出した額が今回の補正予算の基準としています。

建設工事が、万博の影響で、万博もできるかどうかと言われていているところですが、多くの事業者が向こうを向いてしまって、資材の確保と人材を関西万博に取られてしまっている状態です。

河盛委員) 普通、1億円でアパート1棟ぐらいですよ。

上月委員) 精道小学校のどこに建設されるのですか。

青少年育成課長) 現在予定しておりますのが、グラウンドの西側にある放課後児童クラブ、コミスクが入っている別棟の北側のインターロッキングで舗装されているところで計画しております。

上月委員) アサガオなどがよく置いてあるところですね。

青少年育成課長) そうです。

教育長) 教育委員会として、放課後児童クラブの子どもたちの密集度合いを学校に相談して、理解いただいてリースという形で、何とか今日を迎えたということです。

社会教育室長) このたび、放課後児童クラブの利用者が増えてきている状況は、これは全国的にもそうでございます。本市におきましても、増えている学校もあります。

これまで市の政策としまして、保育園であったり、こども園であったり、多く誘致をしてきております。未就学の子どもたちへの保育所的なところは、整備が進んできております。

そういう中で、今度、小学校へ上がってくる児童の見込みとしましては、保育園やこども園に通っている児童が学校に入学することになると、親も働いているので、どうしても放課後児童クラブの利用を希望することが予想でき、登録者数の見込みも上がってくるだろうと考えています。

児童の数も数年微増している状況で、ピークアウトまでもう少し時間がかかりますので、今回、多額の金額を投入することになりますが、財政部門、関係部局、市長も含めまして、説明をし、補正で対応させていただきました。

極楽地委員) 昔から精道小学校の放課後児童クラブは、結構人数がオーバーしていて、保護者の皆さん、困っていらっしやったんで、ピークオーバーする前に早めに対応いただいたこと、私は保護者としては、すごくありがたいなと感謝を申し上げます。

今ある西側の棟はそのままで、その北側にできるということ

ですね。

教 育 長) 増設です。

極 楽 地 委 員) 今年度は、学級増になって、校舎内で1学級実施していると思うのですが、その子どもたちもプレハブに移ってこられるということですか。

教 育 長) そうです。

極 楽 地 委 員) 子どもたちが一緒に居場所で、身近にいられるところも、すごくいいなど、今、お聞きしていて、感謝を申し上げます。お金はかかりますが、予算をつけていただいて、ありがとうございます。

青少年育成課長) 今回、プレハブ棟の増設を検討する中で、内部で協議を、これまでも重ねてきたのですが、精道小学校、今後、5年間、児童数が大きく下がらない中で、35人学級であったり、今後、クラス数が増える可能性もあります。放課後児童クラブは、これまでも無理を言って教室をお借りしていただいていたのですが、校舎内で教室をお借りすることすらできないような状況になってきまして、このたび、プレハブ棟を増設することで、今、校舎内で実施しております放課後児童クラブは、新しいプレハブ棟に移動する予定をしております。

現在のプレハブ棟も、学校と連携して、うまく学校でも使えるところは使っていただくといったところも、今後、共用していきたいと思っております。

極 楽 地 委 員) ありがとうございます。

教 育 部 長) 大きな財政出動を伴うことで、もちろん子どもたちのためなのでという思いはあるのですが、35人学級になるので、精

道小学校でもクラス数が増えます。今は余裕教室の2つのうちの1つをお借りしていますが、それも返さなければいけない状況になっています。

近隣でできないかということも、かなり探しました。旧精道幼稚園の跡であったり、体育館の中とか、庁舎の中の会議室を数年間借りられないのかといったことも、この1年、かなり検討してきた経過がございます。そういった中で、全てが無理だとなってきました。

旧精道幼稚園については、打出保育所が今度改修をされますので、そこを使うことになりました。学校外に出ていくことに対するリスクもあったので、それもどうかと思っていたのですが、ハードとしても使えないことになってまいりました。

一方で、小学校の学級数自体も増えてくる可能性があって、上振れなどがあつたときに、余裕教室が全くなくなってしまうという危機的な状況があります。

かといって、それもずっとではなくて、見込みとしては5年程度の中でピークアウトしていくと見込んでいます。

また、本市では、公共施設をこれ以上増やさないという方針です。建ててしまうと50年、60年使わないといけないわけですから、この情勢の中で金額のあおりを受けているのですが、5年間のリースとしております。

万が一、そのときに何かの情勢が変わった場合に、もう1年延長しなければならないとなったときには、リース料だけで延長することは可能です。

もう1つ、このたび国が、今年度の予算で初めて、この放課

後児童クラブの待機児童をなくすため、金額的には僅かですがリース料の補助を打ち出してきました。

いろいろな御指摘はあるかと思いますが、ここが整備されれば、他の学校での放課後児童クラブについても、何とか増えても、今の施設の中でできる見込みも立ちましたので、これをすることによって、芦屋市は放課後児童クラブ、待機児童ゼロ、全て学校園の敷地内で受入れが可能になりますので、これは、特に都市部の中ではない状況になるのではないかと考えております。

上月委員) あの敷地はかなり広いのですが、全部使いますか。

青少年育成課長) 八十年坂にかからないように、スペースをぎりぎりまで使って建てさせていただく形にはなるかと思えます。

教育長) 何平米ですか。

青少年育成課長) 部屋としては約80平米です。

教育長) できれば、八十年坂に松の木があったり、花壇みたいにしていてところがあります。あそこにも鉢を置かせてもらうとか、何か工夫してみたらどうですか。

よく頑張っていたいただいたと思います。財政と折衝していただいて、よくぞここまで来たなど、私は思っています。

極楽地委員) 部長のお話をお伺いして、すごく感謝の思いでいっぱい。子どもたち、保護者の皆さんも、将来的に学校の外に出るのは致し方ないかなという思いはどこかにあるのですが、やっぱり学校内で放課後児童クラブにお世話になりたいということは、昔から、学保連もそうですし、保護者の願いですので、ほかの小学校もそうですし、同じような状況になっても、リース契約

という工夫をいただいて、明るい未来が、放課後児童クラブも、
芦屋の教育も、そこは売りになるかなと思っています。

教 育 長) プレハブの増設に当たっては、キッズスクエアとのバラン
スは取っておいてください。

他に質疑はございませんか。

無いようですので、これをもって質疑を打ち切ります。

それでは、報告第9号「令和5年度教育委員会関係補正予算
について」の報告を受けたものといたします。

教 育 長) 非公開での審議は終了いたしましたので、これより公開い
たします。

〈非公開審議 終了〉

教 育 長) 閉会宣言